

科目名	書道			担当教員	寺坂文和		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	09G02_20150	単位区別	履修単位
学習目標	これまでの学習内容と関連づけながら、表現と鑑賞の能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、書の美への探求がより充実、深化したものとなるようにする。						
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の学習では、実技を通して臨書と創作をする。 ・多様な書の美への関心と鑑賞の必要性を理解させ、美を追求する姿勢を確立させる。 						
履修要件	特になし						
	学習項目			(時間数)	学習到達目標		
学習内容	1 書の美を求めて(1)			(1)	書が求める美とは何かを考える A3:1		
	2 篆書の学習(1) さまざまな篆書			(1)	特徴を確かめ、その特性を確認する A3:1		
	3 石鼓文の鑑賞と臨書			(2)	それぞれの特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにする A3:2		
	4 金文の鑑賞と臨書			(2)	特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにする A3:2		
	5 隷書の学習 さまざまな隷書			(1)	特徴を確かめ、その特性を確認する A3:2		
	6 隷書の特徴			(1)	漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1		
	7 曹全碑の鑑賞と臨書			(2)			
	8 行草書の学習(4) 風信帖の鑑賞と臨書			(4)			
	9 行書の創作			(3)			
	10 楷書の学習 整齊の美と均衡の美			(4)			
	11 仮名の書の学習 種類、特徴			(2)			
	12 漢字仮名交じりの書の学習			(1)			
	13 書体の趣を生かした表現の工夫			(2)			
	14 古名跡を応用しての表現			(2)			
	15 全体構成の工夫			(2)			
評価方法	毎時間、清書作品を提出させ、学習到達度評価を行うとともに、授業態度等も加味した総合評価を行う。						
関連科目							
教材	教科書：今井凌雪著「新編 書道Ⅱ」 教育出版						
備考							